

科目名称:	英語コミュニケーションⅡ (ビジネス実務学科)	
担当者名:	藺森 喜美	
区分	授業形態	単位数
基礎教育科目	演習	1
授業の目的・テーマ		
「音読」や「筆写」を通して確実な英語力の向上を図り、基礎的な語彙や語法を確認しながら、英語によるコミュニケーションの基礎を身につけます。また、ロールプレイ、オーバーラッピングなど様々な練習方法を取り入れ、重要単語や表現の定着を図ります。さらに、TOEIC形式のリスニング問題に取り組み、試験を意識した実践的演習を行います。		
授業の達成目標・到達目標		
①英語による日常的なコミュニケーションに必要な文法と語彙を身につける。②キャンパスライフを舞台にした対話を聞いて、情報・説明を聞き取ったり、内容を理解したりすることができる。③学習した対話を音読筆写することにより、重要な単語や表現を身につける。④音読やロールプレイにより英語の自然なリズムや抑揚を身につけ、日常生活での出来事について説明したり、用件を伝えたりすることができる。⑤英米の大学や異文化理解に関するパッセージを読み大意を把握できる。⑥日常生活での話題についてある程度まとまりのある文章を書くことができる。		

基礎教育科目	ディプロマポリシー (卒業認定・学位授与の方針)	重点項目
DP(1)	建学の精神「遊学の精神の涵養」と設立の理念「金城から地球を歩こう」を基に、基礎知識を修め、地域社会を理解するとともに多様な文化に対応できる幅広い教養が身につけている。	○
DP(2)	優れた専門知識や技能を修得し、他者と協調・協働し、社会の一員として、それぞれの専門分野において貢献できる実践力を身につけている。	
DP(3)	多様な社会に対応できるよう豊かな人間性を養い、人との関わりの中で自己の考えを的確に表現するとともに、他者の意見を尊重し良好な信頼関係を築いていくことができる。	
DP(4)	学生一人ひとりが、様々な課題に取り組み解決する学修経験を積み重ねることで、その場の状況に応じた活用力が身につけている。	

評価方法/ディプロマポリシー	定期試験	クイズ 小テスト	提出課題 (レポート含む)	その他	合計
全学DP(1)	50	20	10	20	100
全学DP(2)					0
全学DP(3)					0
全学DP(4)					0
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の实務経験の内容 (内容・経験年数を記載)	
なし	《内容1》	《経験年数1》
	《内容2》	《経験年数2》
	《内容3》	《経験年数3》
	《内容4》	《経験年数4》

備考

到達目標ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力
読む	まとまりのある説明文を理解したり、実用的な文章から必要な情報を得ることができる。	簡単な説明文を理解したり、図や表から情報を得ることができる。	簡単な物語や身近なことに関する文章を理解することができる。	簡単な物語や身近なことに関する文章を理解することがほとんどできない。
聞く	日常生活での情報・説明を聞きとったり、まとまりのある内容を理解することができる。	日常生活での話題や簡単な説明・指示を理解することができる。	ゆっくり話してもらえば、身近なことに关する話や指示を理解することができる。	ゆっくり話しても、身近なことに关する話や指示を理解することがほとんどできない。
話す	日常生活での出来事について説明したり、用件を伝えたりすることができる。	日常生活で簡単な用を足したり、興味・関心のあることについて自分の考えを述べるることができる。	身近なことに关して簡単なやりとりをしたり、自分のことについて述べるることができる。	身近なことに关して簡単なやりとりをしたり、自分のことについて述べるることがほとんどできない。
書く	日常生活での話題についてある程度まとまりのある文章を書くことができる。	興味・関心のあることについて簡単な文章を書くことができる。	自分のことについて簡単な文章を書くことができる。	自分のことについて簡単な文章を書くことがほとんどできない。

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間(分)
第1回 Unit7 WARM-UP,発音練習, LETS LISTEN!, LET'S CHECK & READ ALOUD!,	Unit 7 WARM-UPに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第2回 Unit 7 LET'S CHECK & READ ALOUD!,ロールプレイ, GRAMMAR, LET'S READ(ディスカッションしながら進める), CHALLENGE YOURSELF!	Unit 7 LET'S CHECK & READ ALOUDを3回以上音読。GRAMMARに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第3回 Unit8 WARM-UP,発音練習, LET'S LISTEN!, LET'S CHECK & READ ALOUD!,	Unit 7 リンガポルタの問題に取り組み、Unit 8 WARM-UPに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第4回 Unit8 LET'S CHECK & READ ALOUD!,ロールプレイ, GRAMMAR, LET'S READ(ディスカッションしながら進める), CHALLENGE YOURSELF!	Unit 8 LET'S CHECK & READ ALOUDを3回以上音読。GRAMMARに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第5回 Unit 9 WARM-UP,発音練習, LETS LISTEN!, LET'S CHECK & READ ALOUD!,	Unit 8 リンガポルタの問題に取り組み、Unit 9 WARM-UPに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第6回 Unit 9 LET'S CHECK & READ ALOUD!,ロールプレイ, GRAMMAR, LET'S READ(ディスカッションしながら進める), CHALLENGE YOURSELF!	Unit 9 LET'S CHECK & READ ALOUDを3回以上音読。GRAMMARに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第7回 Unit 10 WARM-UP,発音練習, LET'S LISTEN!, LET'S CHECK & READ ALOUD!,	Unit 9 リンガポルタの問題に取り組み、Unit 10 WARM-UPに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第8回 Unit 10 LET'S CHECK & READ ALOUD!,ロールプレイ, GRAMMAR, LET'S READ(ディスカッションしながら進める), CHALLENGE YOURSELF!	Unit 10 LET'S CHECK & READ ALOUDを3回以上音読。GRAMMARに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第9回 中間小テスト (7-10) Unit 11 WARM-UP,発音練習, LETS LISTEN!, LET'S CHECK & READ ALOUD!,	Unit 7-10 の復習、Unit 10 リンガポルタの問題に取り組み、Unit 11 WARM-UPに取り組み、ノートにまとめておく。	90分
第10回 Unit 11 LET'S CHECK & READ ALOUD!,ロールプレイ, GRAMMAR, LET'S READ(ディスカッションしながら進める), CHALLENGE YOURSELF!	Unit 11 LET'S CHECK & READ ALOUDを3回以上音読。GRAMMARに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第11回 Unit 12 WARM-UP,発音練習, LET'S LISTEN!, LET'S CHECK & READ ALOUD!,	Unit 11 リンガポルタの問題に取り組み、Unit 12 WARM-UPに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第12回 Unit 12 LET'S CHECK & READ ALOUD!,ロールプレイ, GRAMMAR, LET'S READ(ディスカッションしながら進める), CHALLENGE YOURSELF!	Unit 12 LET'S CHECK & READ ALOUDを3回以上音読。GRAMMARに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第13回 Unit 13 WARM-UP,発音練習, LET'S LISTEN!, LET'S CHECK & READ ALOUD!,	Unit 12 リンガポルタの問題に取り組み、Unit 13 WARM-UPに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第14回 Unit 13 LET'S CHECK & READ ALOUD!,ロールプレイ, GRAMMAR, LET'S READ(ディスカッションしながら進める), CHALLENGE YOURSELF!	Unit 13 LET'S CHECK & READ ALOUDを3回以上音読。GRAMMARに取り組み、ノートにまとめておく。	60分
第15回 期末小テスト Unit11-13 LET'S CHECK & READ ALOUD!のロールプレイとプレゼンテーション	Unit 11-13 の復習、Unit 7-13 のスクリプトのロールプレイ練習	90分

事前事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め学則第17条の2で規定された学修時間が必要である。また、事前事後学修としては、WARM-UP, GRAMMARに取り組み、ノートにまとめておくこと、また、スクリプトを音読し、リンガポルタの問題に取り組むことになる。

成績評価の方法・基準

定期試験は、50%で評価する。その他の評価配分は、以下のとおりである。
 小テスト 20%、 課題(音読筆写) 10%、 プレゼンテーション 10%、学習活動の意欲・積極性 10%

課題に対するフィードバック

小テストは評価し返却する。課題プリントは評価し返却する。定期試験は希望者に返却する。

教科書・参考書

Let's Read Aloud & Learn English On Campus (成美堂)
 事前事後学修および、授業内で参照する。